

千葉大学医学部附属病院で 植込み型心臓電気デバイスを装着した状態で 外部放射線治療をされた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年4月10日

放射線部/放射線科

(以下50音順)

血液内科/呼吸器外科/呼吸器内科/耳鼻咽喉・頭頸部外科/腫瘍内科
循環器内科/消化器内科/食道・胃腸外科/乳腺外科/泌尿器科/皮膚科/婦人科

放射線部では、「放射線治療における CIEDs 装着患者のデバイス線量 実測値と放射線治療計画装置推定値の差異と推定モデルの探索」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。

本文書の対象となる方

植込み型心臓電気デバイス (CIEDs) を装着した状態で当院にて外部放射線治療を
2021年4月1日～2025年12月31日の間に受けた方

1. 研究課題名

「放射線治療における CIEDs 装着患者のデバイス線量実測値と放射線治療計画装置推定値の
差異と推定モデルの探索」

2. 研究期間

承認日～2028年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

心臓にペースメーカー等の医療機器 (CIEDs) を植え込んでいる方が放射線治療を受ける場合、機器に当たる放射線量を把握し、適切に管理することが重要です。本研究では診療で作成された放射線治療の計画情報と、機器付近で測定された線量の記録を用いて、放射線治療計画装置 (RTPS) の推定値 (機器本体 [ジェネレータ] を囲んだ領域の線量) と実測値の違いを調べます。さらに、機器の周囲にある臓器 (皮膚・肺など) に当たる放射線量の見込みや、治療前に分かる情報 (機器位置、照射範囲、照射条件、体格など) から線量を予測する方法も検討します。新たな検査や追加の被ばくは行いません。

4. 研究に用いる情報の種類

- ・放射線治療時に取得した CIEDs 近傍の実測線量、および RTPS で算出された CIEDs の線量
- ・CIEDs 周囲臓器（皮膚、肺など）の線量（治療計画情報に基づく）
- ・診療録に記載されている身長、体重

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：千葉大学医学部附属病院放射線部 主任診療放射線技師 阿部 幸直

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院放射線部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

放射線部 診療放射線技師 古宮 瞭汰

043（222）7171 内線6301